

令和6年 6月 吉日

調査へ協力してくださる方へ

岡山県立大学保健福祉学部看護学科

研究実施者 藤井 李香

研究責任者森永裕美子

「介護支援専門員の高齢者虐待対応下の精神的ストレスと通報判断の関連」に関する

アンケート調査へのご協力をお願い

時下、貴殿におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

養護者による高齢者虐待において介護支援専門員は高齢者虐待の兆候を発見しやすい立場にあると思いますが、虐待対応には困難感や精神的負担が大きく、とりわけ虐待だと判断したり通報したりしようとする、より精神的負担は大きいものではないかと思えます。

そこで、介護支援専門員の方々の精神的負担を可能な限り軽減し、より迅速な対応へとつなげられることはないかと検討をしたいと考え、高齢者虐待に対応しようとするとき、ご自身が通報するかどうかを判断される際の精神的負担や事例対応の際に抱く困難感の要因との関連について明らかにしたいと考えています。

つきましては、下記の要領で介護支援専門員の皆様にオンライン上によるアンケート調査を実施したいと考えております。大変ご多忙中とは存じますがご協力くださいますようお願い申し上げます。調査紙への回答に要する時間は概ね5~10分程度と想定しています。

記

- 1.研究目的：介護支援専門員が高齢者虐待対応下に抱く困難感は精神的ストレスに関連するのか、また精神的ストレスは通報判断と関連があるのかを明らかにすることです。
- 2.対象者：全国の居宅介護支援事業所において養護者による高齢者虐待（疑いを含む）の対応をしたことのある介護支援専門員の方
- 3.調査方法：アンケート調査にオンライン上で回答をお願い致します。
裏にあるQRコードからアンケート項目へアクセスいただき、オンライン上で回答をお願い致します。
- 4.倫理的配慮：本研究は、岡山県立大学倫理委員会の承認を得ています（23-87）。
研究への協力は対象者の自由意思に基づくものであり、研究への協力を辞退した場合でも何ら不利益を被ることはありません。アンケート調査依頼書及び研究趣旨を読み、ご理解いただいた後のオンラインでの回答をもって研究参加へ同意されたと判断いたします。オンラインでの回答で個人が特定されることはありません。回答送信後は、個人が特定できませんので、同意の撤回ができませんことをご了承ください。
5. 研究成果は学会や学術雑誌などで発表する予定ですが、個人が特定されることはありません。
6. 研究内容に関する疑問や質問が生じた場合には、下記までお問い合わせください。
7. 誠に恐れ入りますが、ご回答は 7月31日(水)までに回答いただければ幸いです。

裏面に続きます

◎アンケートへのご回答は、以下の Googleform よりご回答のほどよろしくお願いいたします。

<https://x.gd/mt6qq>



【問合せ先】 〒719-1197 岡山県総社市窪木 111
岡山県立大学保健福祉学部看護学科
研究実施者 藤井 李香 E-mail; sj423005@fhw.oka-pu.ac.jp
研究責任者(指導教員) 森永裕美子
E-mail; morinaga@fhw.oka-pu.ac.jp